

令和2年度 9月9日 発行

# SSH だより 第2号



東京都立日比谷高等学校

## ～夏休みの活動報告～

例年、夏休みには様々なSSHとしての活動や発表会があるのですが、今年は、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止になったり、規模を縮小してオンラインで実施したり、ということが多くなっています。それでも頑張っている日比谷高校の活動をご紹介します。

### SSH 講演会

講師：林 佐絵子先生

自然科学研究機構国立天文台及び総合研究大学院大学准教授

日時：令和2年8月6日(木)午前7時30分～午前8時30分

国立天文台の林佐絵子先生を講師に迎え、ZOOMを使ってのオンライン講演

会を実施しました。本校では以前よりSSH海外派遣研修として、国立天文台ハワイ観測所を訪問しています(今年度は残念ながら中止)。林先生には本校がSSH校に指定されて以来、長くお世話になってきた先生です。現在は、アメリカ・カリフォルニア州のパサデナに在住され、TMT(次世代大型望遠鏡)プロジェクトのメンバーとして活躍されています。当日は地球外生命(特に火星について)についての話題からTMT計画まで、興味深いお話をお伺いすることができました。武内校長先生をホスト役に、本校生徒約70名が参加しました(写真は地学室での様子)。



### 全国 SSH 校生徒研究発表会

例年は8月に神戸国際展示場で、全国のSSH指定校と経験校に加え、海外の高校の代表も交えポスター発表が行われていましたが、今年はオンラインでの限定公開開催となりました。全国222校の代表が、8月7日より動画によるポスター発表を行い、本校からは「理数探究Ⅰ」と「理数探究Ⅱ」の授業で研究活動をしてきた3年生が「双子素数予測に関する研究～未解決問題への挑戦」というタイトルで研究発表をしました。

### SSH オンライン化学クラブ交流会実施

日比谷高校化学探究部

8月17日、白鷗高校化学部と都立小石川中等教育学校化学研究会、立教池袋中学高等学校科学部、巣鴨中学校高等学校化学班と都立日比谷高校化学探究部の5つの学校が集まって化学クラブの交流会をオンラインで行いました。

それぞれの学校の化学クラブが取り組んでいる研究や文化祭などで行った実験ショーの実験を披露しました。

他校との交流を通じてSSH研究活動を充実させていきたいと思えます。



# EV×未来社会創造ワークショップ<sup>®</sup>

8月22日・23日、東京大学にてEV×未来社会創造ワークショップが行われ、本校の1年生11名が参加しました。今回のテーマは「バリアフリーと移動を考える」でした。日本パラ陸上競技連盟の方や、トヨタ自動車の方々によるレクチャーセッションの他に、会場周辺のフィールドワークや車いす体験、グループディスカッションといった様々な内容がありました。グループディスカッションでは、電気自動車(EV)を活用して、障がいのある方々の移動をどのようにデザインするかを話し合い、グループごとに発表を行いました。物理的なバリアに対してどのように対処するかということだけではなく、障がいのある方々の心にどのように寄り添うかといったことにも着目したグループが複数ありました。



## ●参加生徒の感想

「直接車椅子に乗る体験をしたり、花岡さんやトヨタの方の思いを聞いたり、他の学校とも話を共有することで、社会の中で自分が出来ることがわかってきたような気がします。ここで学んだ事を次に活かしていきたいです。」

「今回、様々な視点から“バリアの存在”を物理的に、また精神的に捉えることができました。自分が社会の未来を担う人間の1人であることを実感し、“それならばこれから私はどう行動していけば良いのか”、模索していきたいです。」

## 1年生の皆さんへ

## ～ おしらせ ～

<SSH 課題研究 I 中間報告(9月30日締め切り)>

SSH 課題研究 I の中間報告ですが、前回同様、Classi でアンケートに回答する形で行います。後日(9月13日頃)、Classi でアンケートを配信しますが、今回の締め切り日は9月30日(水)になります。それまでに、実験方法をより具体的にしたり、予備実験を行ったり、可能な人は本格的に実験を行ったり、先生方からのコメントを参考に、各自でできることを進めていってください。実験を行う際には、その詳細をノートに書いたり、写真を撮ったりして、まとめる際に困らないようにしてください。次回の報告、期待しています。

## SSH 地質巡検

10月24日(土)、1年生を対象に、神奈川県・三浦半島城ヶ島にて地質巡検を実施する予定です。詳細は後日、教室にポスターを掲示しますので、そちらをご覧ください。募集人数は25人とします。応募者多数の場合は、抽選を行う予定です。参加決定者には課題を課しますので、課題をきちんと提出することが応募の条件となります。また、応募用紙の配布期間が決まっていますので注意してください。

## SSH 生物臨海実習

例年5月に実施しているSSH生物臨海実習ですが、今年度はコロナの関係で下記の日程で行うことになりました。磯の潮間帯は、潮の満ち引きの影響を受け、多様な環境が形成されています。このため、非常に厳しい環境ですが、多様な生物を観察することができます。生き物たちがそれぞれの環境にどのように適応して生活しているかじっくり観察します。

参加希望者は、詳細を後日、教室にポスター掲示しますので、そちらを見て申し込みをしてください。

日時:令和2年10月4日(日) 10:00~15:00

場所:神奈川県葉山町芝崎海岸周辺

対象:主に1学年の生徒。生物全般に興味を持つ者、生物学・医学・農学など生命科学系の進学を希望している者。

定員:20名 ※申し込み多数の場合は抽選を行います。